

佐治定胤 ちかやすね 僧侶。慶應二年六月二十五日大和國法隆寺村生れ。

昭和二十七年十月二十四日歿（八七一―九五二）。幼名格次郎。號二無道人、不東、覺圓坊。明治九年法隆寺に得度、二十六年同寺に勸學院を再興。法相宗管長を經て、二十五年大僧止、翌年から四十六年周法隆寺住職。昭和二十五年法相宗を離脱して聖徳宗を興し、法隆寺を本山とす。

著書 『推古入皇と玉葉厨子』（昭和二年四月十日奈良・法隆寺御聖講事務局）、聖徳皇太子御製『昭和維摩經義疏』全一冊（校訂、昭和十二年一月）二十一日奥田正造刊、森江書店）、同『昭和勝鬘經義疏』（校訂、昭和十四年二月）二十一日奥田正造刊、森江書店）等。

